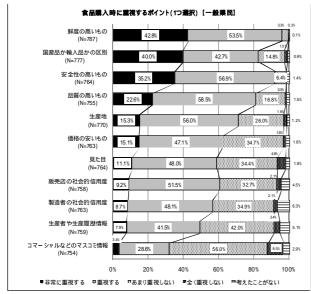
食品購入時に重視するポイント・表示 (一般県民)

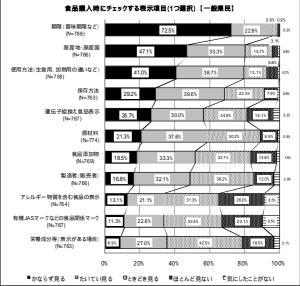
"鮮度"を重視し"期限"をチェックしている

食品購入時の消費者の視点は、「安さ」や「コマーシャル」よりも、 鮮度 国産品か輸入品か安全性を重視する傾向が強い。

また、実際にチェックする表示項目は、期限



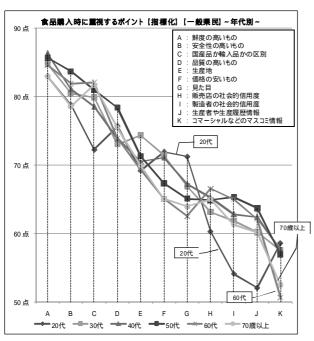
原産地・原産国 使用方法 となっている。



購入時に重視するポイント < 年代別特徴 >

20代は、他の年代に比べ、「見た目」(G)は 重視度が高くなっている。一方で、「国産品か輸 入品かの区別」(C)や「製造者の社会的信用度」 (I)「生産者や生産履歴情報」(J)は重視度が 低くなっている。

60代、70歳以上では、「コマーシャルなどのマスコミ情報」(K)は他の年代よりも重視度が低くなっている。



購入時にチェックする表示 < 年代別特徴 >

年代別にみると、年代による大きな違いはなく、チェックする傾向はほぼ同じとなっている。ただし、70歳以上はほぼ全ての項目について他の年代よりも高くなっている一方、20代は低くなっている。

また、70歳以上では「有機 JAS マークなどの食品関係マーク」(K)のチェック度が他の年代に比べ高くなっていることが目立つ。

